

## Exametrika を用いた GHQ60 の潜在ランクの推定

「清水裕士・大坊郁夫（印刷中） 潜在ランク理論による精神的健康の順序的評価 心理学研究」に掲載されている、Exametrika を用いた GHQ60 の潜在ランクの推定方法を解説します。

### ◆必要な物をダウンロードする

#### 1. Exametrika(exmkj53.exe)

Exametrika の Web サイト：<http://antlers.rd.dnc.ac.jp/~shojima/exmk/jindex.htm>

※Exametrika は大学入試センターの荘島宏二郎氏が作成したプログラムです。

#### 2. GHQ の ICRP が保存された zip ファイル (GHQ\_ICRP.zip)

第一著者（清水裕士）の Web サイトからダウンロードできます。

URL：<http://norimune.net/material>

zip ファイルの中に、ghq60\_ICRP.xlsx が入っています。また、短縮版用のファイルも用意しています。その場合は、短縮版の項目数にあったファイルを使用して下さい。例えば GHQ28 の場合は ghq28\_ICRP.xlsx です。

### ◆ghq60\_ICRP.xlsx（短縮版の場合は、該当するファイル）にデータを入力する

ghq60\_ICRP.xlsx を開いて、DATA シートを表示させます。すると以下のようになっています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	ID	V1	V2	V3	V4	V5	V6	V7	V8
2	dummy1	0	0	0	0	0	0	0	0
3	dummy2	1	1	1	1	1	1	1	1
4	dummy3	2	2	2	2	2	2	2	2
5	dummy4	3	3	3	3	3	3	3	3
6									
7									
8									
9									
10									

データはここから入力

dummy のデータは、推定に必要な物なのでそのままにしておいてください。

データは、dummy4 の下に回答者ごとに入力してください。変数は 60 個あり、それぞれ GHQ60 の項目に対応しています。短縮版用のファイルの場合は、それぞれ対応した変数だけ用意してあります。

データは 0,1,2,3 の 4 段階で入力します。また、もし欠損値がある場合は、ピリオド"."を入力しておきましょう。

## Exametrika を用いた GHQ60 の潜在ランクの推定

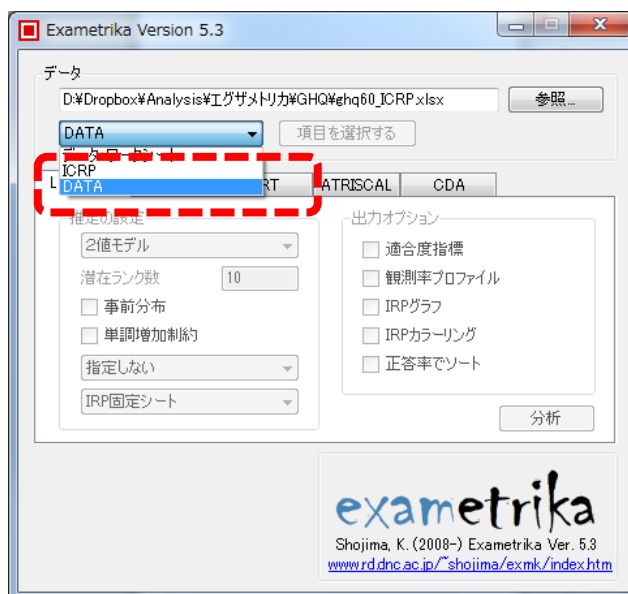
### ◆Exametrika の使い方

以下では GHQ60 の場合の説明を行いますが、短縮版でも同様の方法で実行できます。  
Exametrika を起動すると以下の様な画面が立ち上がります。



まず、データファイルとして、上でダウンロードした `ghq60_ICRP.xlsx` を選択します。ファイルをドラッグ&ドロップすることもできます。

データファイルを選択したら、次にデータが入力されているシートを選択します。データは DATA シートに入っているため、それを選択します。



## Exametrika を用いた GHQ60 の潜在ランクの推定

シートを選択すると、以下の様な画面が表示されます。そこで、下の図の場所をクリックすると、ID と変数名を認識してくれます。また、欠損値の記号として dot を選択します。

データの起点を指定してください

(dot)

生データを採点する

全項目をチェックする [HELP](#)  
 全てのチェックを外す

	ID	V1	V2	V3	V4
	dummy1	0	0	0	0
	dummy2	1	1	1	1
	dummy3	2	2	2	2
	dummy4	3	3	3	3

ラベル N K C1

戻る セット セット



データの起点を指定してください

(dot)

生データを採点する

全項目をチェックする [HELP](#)  
 全てのチェックを外す

ラベル	ID	変数1	変数2	変数3	変数4
受検者1	dummy1	0	0	0	0
受検者2	dummy2	1	1	1	1
受検者3	dummy3	2	2	2	2
受検者4	dummy4	3	3	3	3
受検者5					
受検者6					
受検者7					
受検者8					
受検者9					
受検者10					
受検者11					
受検者12					

ラベル N K C1

戻る セット セット

続いて、下にある「セット」をクリックすると、データを読み込みます。



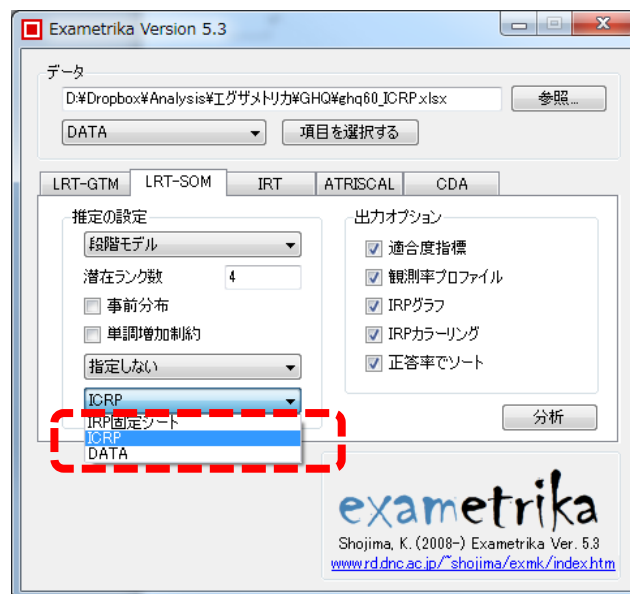
## Exametrika を用いた GHQ60 の潜在ランクの推定



カテゴリ数が4段階（0～3）になっていることを確認して、右側の「セット」ボタンを押します。

次に、LRT-SOM タブを選択し、以下のように設定します。

- ・推定の設定で、段階モデルを選択
- ・潜在ランク数を4に指定
- ・事前分布を「指定しない」を選ぶ
- ・IRP 固定シートで、「ICRP」のシートを選択
- ・出力オプションを全部クリックする



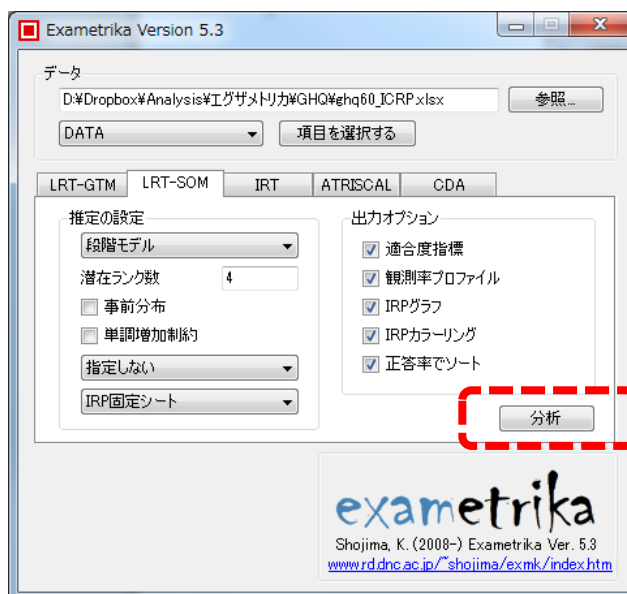
## Exametrika を用いた GHQ60 の潜在ランクの推定

ICRP シートを選ぶと、以下の様な画面が表示されます。確認して、セットをクリックします。この ICRP 得点は、清水・大坊（2014）によって推定されたものです。これをセットすることによって、清水・大坊(2014)と同じ方法で潜在ランクを推定できます。

項目	カテゴリ	Rank 1	Rank 2	Rank 3	Rank 4
V1	0	0.2217	0.1345	0.0681	0.0433
	1	0.7158	0.7024	0.5822	0.4354
	2	0.0597	0.1511	0.3003	0.4169
	3	0.0027	0.0121	0.0495	0.1045
V2	0	0.5732	0.4784	0.3829	0.3091
	1	0.2373	0.2546	0.2461	0.2324
	2	0.1735	0.2368	0.2942	0.3402
	3	0.0160	0.0302	0.0768	0.1182
V3	0	0.1838	0.0881	0.0286	0.0137
	1	0.3955	0.3340	0.2034	0.1105
	2	0.4013	0.5273	0.6242	0.6240
	3	0.0194	0.0505	0.1437	0.2519
V4	0	0.5330	0.3797	0.2336	0.1498
	1	0.3313	0.3790	0.3788	0.3704
	2	0.1286	0.2170	0.3206	0.3583
	3	0.0071	0.0243	0.0671	0.1215
V5	0	0.4651	0.3581	0.2503	0.1647
	1	0.2504	0.2748	0.2687	0.2567

セット

最後に、「分析」ボタンをクリックすれば、推定が始まります。



推定した回答者の潜在ランクとランクメンバーシッププロファイルは、「Examinee」のシートに出力されます。ただし、dummy1~dummy4の結果は無視してください。